

リバー(株)およびTREホールディングス(株)
埼玉県美里町と包括連携協定を締結

当社、および親会社のTREホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表:阿部光男、以下「TRE」)、埼玉県美里町(町長:原田信次、以下「美里町」)は、同町における地域循環共生圏の実現、および地域の活性化を目的とした協働事業を推進すべく、3者間において「環境課題等に関する包括連携協定」(以下、「本協定」)を締結し、2025年11月13日(木)に調印式を行いましたのでお知らせいたします。



1. 締結の背景

美里町は埼玉県北西部に位置し、南部には山間地帯、北部には田園風景が広がるなど、自然豊かな景観を形成しています。同町では、この恵まれた自然環境と調和した持続可能なまちづくりを目指し、令和4年3月に「美里町環境基本計画」を策定しました。将来像として掲げる「自然と共に生し、地球規模の環境問題に対応するゼロカーボン・ゼロウエイストのまちへ」の実現に向け、中長期的な環境施策に取り組んでいます。

当社児玉事業所では、2016年より美里町から小型家電の引き渡しを受けたことに端を発し、現在では同町の「小型家電・家庭用プラスチック製品・金属ごみ・バッテリー(充電式製品を含む)の回収事業」において、幅広く町民から回収された使用済製品のリサイクル循環を担っています。他にも、地域に根差した事業活動を通じ、地域の資源循環の促進に貢献してきました。

さらに、美里町の「再資源化率の向上」や「災害廃棄物の処理」といった幅広い課題に対し、多様な廃棄物の処理・再資源化にワンストップで対応でき、かつ復旧・復興支援の実績がある TRE グループの役割は大きいと判断し、同町と事業の協力実績のある当社と TRE、美里町の3者による包括連携協定を締結するに至りました。

2. 本協定の概要

●目的

3者で協働事業を推進することで環境問題や地域課題の解決を図り、地域循環共生圏の実現並びに地域の活性化を推進する

●主な協働事項

- (1) カーボンニュートラル及びサーキュラーエコノミーの実現に関すること
- (2) 自然環境の保全に関すること
- (3) 災害時の協力に関すること
- (4) 環境教育に関すること
- (5) その他、上記の目的を達成するために必要な事業に関すること

3. 今後の展望

当社は関東を中心に 18 事業所を展開しており、それぞれが地元地域に根差した事業活動を行っています。本協定についても、取り組みを通じて醸成された信頼を基盤とする協働と捉えており、今後も廃棄物処理・再資源化に関する豊富な知見を活かし、美里町の課題解決に伴走してまいります。

当社はこれからも、TRE グループが掲げる「WX (Waste Transformation) 環境企業への挑戦」(※)のもと、廃棄物の可能性を最大化する取り組みを継続し、高度循環型社会および脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※ ※従来資源化の難しかった廃棄物・使用済製品等について、廃棄物処理の技術的・採算的課題を克服し、資源やエネルギーへと変換する取り組みであり、動脈・静脈の枠組みを超えた“共創”により高度循環型社会、脱炭素社会の実現を目指すもの

以上

く 本リリースに関する問い合わせ先 >

リバー株式会社 経営企画部広報課

連絡先: 03-5204-1891 e-mail:kouhou@re-ver.co.jp